

内 容

学期・月		学習の内容	学習のねらい
1 学期	4月	0 オリエンテーション(1) ・身近な植物の観察 ・スケッチ、ルーペの使い方 ・顕微鏡、微生物の観察	・理科の目的、学習内容の見通しを立てる。 ・スケッチの仕方、顕微鏡の使い方、観察の仕方を学ぶ。 ・身近な植物を知る。
	5月	1 植物と動物の世界 ・花のつくりとはたらき	・花のつくりとはたらきについて理解し、説明することができるようになる。 ・植物や動物の分類の仕方について、共通点や相違点を調べ、分類するための観点や基準を見出すことができるようになる。
	6月	・植物の分類 ・動物の分類	
	7月		
2 学期	9月	2 身の回りの物質 ・物質の区別の仕方 カスパーナーの使い方 レポートの書き方 有機物と無機物 金属と非金属 密度	・物質の共通点と相違点を見出し、物質の分類を行うことができるようになる。 ・ガスパーナーの使い方を身につける。 ・密度について理解を深め、計算ができるようになる。 ・状態変化について調べ、粒子モデルを用いて説明することができるようになる。 ・状態変化と温度の関係について調べるとともにグラフの描き方を身につける。
	10月	・状態変化 状態変化と密度 状態変化と粒子モデル 状態変化と温度 グラフの描き方 純粋な物質と混合物(蒸留)	
	11月	・気体の性質 ・水溶液の性質 溶けるとは 濃度 溶解度 ろ過	
	12月	3 身の回りの現象 ・光 光の直進と反射と屈折 凸レンズの仕組み	
3 学期	1月	・音 ・力 力の表し方 力のつり合い	・音について実験を行い、その性質を説明できるようになる。 ・力の表し方やはかり方について学び、説明できるようになる。 ・力のつり合いを図で表すことができるようになる。
	2月	4 変動する大地 ・地震 地震の基礎知識 地震の仕組みと災害	・地震について理解し、地震の仕組みについて説明できるようになる。 ・地震に関する災害について理解を深め、備えた行動ができるようになる。 ・火山のでき方について理解を深め、沈み込み帯について理解を深める。 ・岩石を構成する鉱物について学び、火山の形の岩石の分類を説明できるようにする。 ・地層のでき方について学び、堆積岩の分類や化石について説明し、柱状図を理解できるようになる。
	3月	・火山 火山のでき方 マグマと鉱物と岩石 ・地層 地層のでき方と堆積岩と化石 柱状図	

評価

<評価の観点>

①知識・技能

植物の体のつくりとはたらき、植物の分類、物質の性質、光・音・力、地震・火山・地層についての基礎的な知識を身につけ、各事象の仕組みを理解している。顕微鏡やルーペ、ガスバーナー、ろ過など観察・実験に必要な技能を身に付け、観察や実験に取り組むことができる。

②思考力・表現力・判断力

植物の体のつくりとはたらき、植物の分類、物質の性質、光・音・力、地震・火山・地層について科学的に探究しようとしている。比較や関連付け、条件制御、推論を活用し、観察や実験の結果を科学的に考え、規則性や関係性、共通点や相違点、分類するため観点や基準を見出して表現する。

③主体的に学習に取り組む態度

植物の体のつくりとはたらき、植物の分類、物質の性質、光・音・力、地震・火山・地層について進んで関わろうとしている。また見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

【評価の方法】

- ・定期テスト（①、②） ・ワーク、ノートなどの提出物（②、③）
- ・実験プリント・レポート（①、②、③） ・授業態度、観察実験（②、③）

教材・テスト・学習の方法

<使用教材・必要な道具等>

- ・教科書 ・ワーク ・ノート ・資料集 ・プラスチックファイル （左記はすべて学校で購入）
- ・筆記用具 ・定規

<テスト提出物>

学期	テスト予定		提出物
1 学期	中間テスト…スケッチ、顕微鏡、微生物、花 期末テスト…植物、動物の分類	その時の進捗状況や学習理解度によって範囲を変更する場合があります。	・テストごとに「ワーク」「ノート」を提出する。
2 学期	中間テスト…有機物と無機物、ガスバーナー 期末テスト…密度、状態変化、気体の性質、光		
3 学期	期末テスト…音、力、地震、火山、地層		

※学習進捗状況や、学習理解度によって、範囲が変更する場合も考えられます。

<学習の進め方>

